

サポセンの話題

交流会・研修会を実施 アフターコロナにダッシュ

3年ぶりの登録団体交流会
【令和6年2月18日】



団体を運営する上で最大級の課題と言えるのが「高齢化」です。年々深刻化するばかりですが、即効薬はどこにもありません。

それでも人々が集まり、この問題を正面に据えて、悩みを共有しながら、情報と知恵を出し合い模索しました。20名(15団体)の真摯で貴重な意見・議論は、今後の地域団体活動の行方に確かな希望を示すものでした。

サポセンでは、会場での提言等を基に高齢化を乗り越える試み的な情報を発信する予定です。全体を通じて団体支援の重責を再認識する場でもありました。一層尽力します。

サポセンスタッフ研修会
【令和5年7月19日】



座間市民活動サポートセンターを視察しました。参考情報がたくさんありました。

スキルアップ講座 講師はテレ朝元アナウンサー藤井暁(ぎょう)さん

【令和5年12月3日】文化会館

テレビ朝日の『出前講座』とタイアップして「人を引きつける表現方法を学ぶ」をテーマに開催しました。

ボランティア活動にも団体運営にも大切なコミュニケーション術ですが、体験に基づくプロの語りはわかりやすく、60名の聴衆は大いに笑いながらも多くの学びを得ました。



登録団体の活動紹介 ふるさとまつり会場

【令和5年10月22日】



恒例の写真展とミニイベントを行いました。登録団体の活動の様子や募集情報などを多くの人に伝えました。

約60枚の写真は現在サポセン内でご覧いただけます。

あとがき

今号は子どもたちや子育てを支える団体に注目しました。町内には、自分がかつて困った経験や、身に付けたスキルを「誰かの役に立つなら」という思いで活動をする人や団体が数多くあります。人を思う優しさの連鎖はきっと子どもたちにも伝わるはずですよ

《あいかわ町民活動サポートセンター》

〒243-0392 愛川町角田251番地1
(役場裏の分館＝文化会館との間)

TEL : 046-205-1323

FAX : 046-205-1324

Eメール : ai-saposen@bz01.plala.or.jp

サポセンHP



【開所時間】 9:30から17:00まで
但し、木曜(祝日を除く)は19:00まで

【休所日】 毎週水曜、年末年始、施設点検日
(水曜日以外の祝日は開所)

【利用予約】 打ち合わせや機器を利用するときは、事前に電話予約をして下さい。
※ 掲示物等を見るだけの入室は予約不要。

さぽせんあいかわ



【発行】 あいかわ町民活動サポートセンター (年2回)

【編集】 広報紙編集委員会

サポセン あるある劇場

～仲間づくりの手助け～



こんにちは
困難の中にいたAさん

サポセンを訪れたのは1年前
「八方ふさがり……」と



話を聞いたスタッフは
情報を持ち寄りながら
Aさんに寄り添います



やがてAさんは団体をつくりました
サポセンの掲示板に今 そのポスターがあります
同じ思いをもつ人々に向けて語りかけています

「一人じゃないよ
大丈夫だよ」

「手をつなごう
笑顔が広がるよ」



サポセン(スタッフ)は、団体との出会いをお手伝いします

出会う町 つながる町
寄り添いあえるまち

地域で見守る

学びを支える

子育てを応援する

こころと体を育てる

子どもあと押し団体がいっぱい

“幸せになるために誰もが生まれてきたんだよ” ※

『子育ては自力で』の時代から

『子育てはみんなで』の時代です。

子どもたちを取り巻く環境は、かつてない厳しさがあるため、個人だけでは克服できません。

このことは昨春、子どもの成長を“社会全体であと押し”する司令塔としてこども家庭庁が新設されたことから明らかです。

こども家庭庁が必要な背景として語られた現状（少子化、虐待やいじめ、貧困問題、親負担の増大、日本の子どもの低い幸福度など）に、どう向き合うのか？“社会全体”が問われています。

“あと押し”の第一歩は、若い世代が抱えている

ひとつとにしない
課題を理解し共有することです。

外遊び

音楽

芸術

スポーツ

親子遊び

学習支援

伝統継承

異世代交流

安全

食育

子育て支援

不登校

共生

【順不同】 かかわり隊「桑の実」(遊び塾) おもちゃの病院愛川 愛川町児童合唱かえるの学校 NPO法人ラグレーヌ(食文化) ヒッポファミリークラブ愛川(国際理解) はねやすみ(不登校・ひきこもり親の会) 愛川ジュニアバドミントンクラブ ハリマオサッカークラブ **子どもたちを** 愛川清流太鼓 NPO愛川ISC(サッカーほか) 親子リトミックおとあそび MOA美術館愛川児童作品展 おはなしなごなご 音の森うたひろば おはなしゆりの木 子育てサークル「ぶりこ」 DOORTO SPORTSレッドデビルズ(ランニングほか) マルベリーの会(読書) おはなし「たんぽぽ」 菅原剣士会 愛川合気道会 愛川町珠算愛好会 愛川町子育て支援ボランティアグループ「いちごの会」 愛川町青少年指導員連絡協議会 上熊坂青少年健全育成会 箕輪区青少年育成会子部上熊坂子ども会 とまり木(乳幼児親子) 非営利組織「小さな森の学校」 非営利組織「寺子屋くすくすの木」 特定非営利活動法人地域生活支援の会・あい(コミュニティカフェ) 愛川福祉懇話会(障がい児者関連) 愛川芸術就継Bみらいのあいの家設立準備室(障がい児者芸術) あしボ(昔遊び) NPO法人ライラック心の会(障がい者相談支援) 愛甲郡陸上競技協会 愛川町合唱祭プロジェクトチーム 愛川ティーボール愛好会 半原剣道愛好会 公益社団法人スコレ家庭教育振興協会 認定 **一人残らず** 青少年育成会 熊坂区青少年育成会 一ツ井・菅原婦人会 愛川町ジュニアリーダーズクラブ 上熊坂区 **大切にしたい** NPO法人地球と共に生きる会(食育ほか) 愛川町ゴルフ協会 NPO法人防犯パトロールブルーライン 中津川仙台下クラブ(野外体験) Mc-M'c(鉄道模型) あいかわ町災害ボランティアネットワーク(ASVN) 愛川町将棋愛好会 愛川町囲碁連盟

上記の団体はすべてサポセンに登録しているものですが、ほかにも間接的副次的に子どもに好影響を与える団体はたくさんあります。すべてが貴重です。“ともに生きる大人”のあたたかなまなざしが注がれています。

サポセン内には、登録団体(約140)の活動資料と募集案内などがあります。概要はホームページでもご覧いただけます。

(※ 作詞作曲：さだまさし 2009年「美しい朝」の「いのちの理由」からの引用)